

創造的な問題解決でイノベーションに!!

『TRIZ 実践と効用』シリーズ

出版案内



TRIZホームページ

www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/
1998年11月創設 公共サイト
編集者: 中川 徹
(大阪学院大学名誉教授)

TRIZ (トリーズ)は、科学技術の情報をフルに使って、問題を創造的に解決するための、技法と知識の体系です。

技術分野のすべてに(そしてビジネスなどの分野にも)有効な方法であり、問題を体系的・機能的に捉え、問題の根本原因と矛盾を見出して解決する方法です。

TRIZの「40の発明原理」は世界の特許のアイデアのエッセンスを抽出したもので、そのエッセンスの応用から新しい多様なアイデアが生まれます。

内容面の紹介・解説 => 『TRIZホームページ』内

<http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/jlinksref/CrePS-Books/CrePS-Books.html>

TRIZは旧ソ連で、G.S. アルトシュラーが1946年に着想し、反体制として抑圧されながら、方法を開発し、弟子を多数養成しました。冷戦終了後に、その弟子たちが欧米に移住して、西側にTRIZを伝えて広がり、日本にも1996年から本格的に紹介されています。その技術思想、思考技法、知識ベース、ソフトウェアツールなどが、西側のものと融合しつつさらに発展し、いまや、世界中に(特に製造業の大企業で)知られています。

日本でも、1990年代後半に製造業の大企業の多数が関心を持ち、TRIZツールなどを導入しましたが、「技法(考える方法)」の習得が簡単でなかったために、定着が十分ではありませんでした。教材や事例でこつこつと学んで、自分たちで適用し、成功事例をつくるのが肝要です。

日本と世界の適用事例・成功事例は、『TRIZホームページ』で多数公表されています。

しっかりした教科書・教材として『TRIZ 実践と効用』シリーズを、クレプス研究所から出版します。

(1A) 『体系的技術革新(改訂版) 新版矛盾マトリックス Matrix 2010 採用』
(Darrell Mann著、中川 徹 監訳) 2014年 2月刊

(2A) 『新版矛盾マトリックス Matrix 2010』 (Darrell Mann著、中川 徹訳) 2014年 4月刊

(3) 『階層化TRIZアルゴリズム - 初心者から上級者までの図で学ぶ教材』
(Larry Ball著、高原利生・中川 徹共訳) 2014年 6月刊

(3S) 同(入門編)
2014年7月刊

(4) 『ITとソフトウェアにおける問題解決アイデア集 - TRIZの発明原理で分類整理』
(Umakant Mishra著、中川 徹 監訳) 2014年 8月刊

以下続刊 計画中

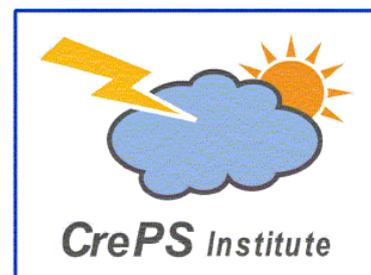
購入サイト (製本直送 + デジタルダウンロード)

サイト: DLmarket
<https://www.dlmarket.jp/>



販売ページ (DLmarketサイト内 クレプス研究所ページ):
https://www.dlmarket.jp/manufacture/index.php?consignors_id=10832
クレジット支払、銀行支払(先払い)可。書店販売はしていません。

発行所:



中川 徹略歴: 東京大学理学部化学科卒、理学博士。東京大学理学部助手、富士通(株)・(株)富士通研究所勤務、大阪学院大学情報学部教授などを経て、2012年退職。現在、大阪学院大学名誉教授。1997年以来、TRIZとその発展のUSIT(統合的構造化発明思考法)やCrePS(創造的問題解決の一般的方法論)の研究・教育・普及に尽力。

クレプス研究所(代表:中川 徹)
277-0086 千葉県柏市永楽台3-1-13
Tel & FAX: 04-7167-7403
Eメール: nakagawa@ogu.ac.jp